

原 山 台 地 域 力 向 上 委 員 会

定期総会 議案書



はらやまだい

報告 令和5年度：令和5年4月1日～令和6年3月31日

計画 令和6年度：令和6年4月1日～令和7年3月31日

日時 令和6年4月24日（水） 19時から

場所 原山公民館 大ホール

原山台地域力向上委員会

定期総会 次第

1 開会の辞（司会）

2 委員長あいさつ

3 議長選出

4 議案審議

第1号議案 令和5年度活動報告の承認について

第2号議案 令和5年度一般会計決算報告及び監査報告の承認について

第3号議案 令和6年度活動計画（案）の承認について

第4号議案 令和6年度一般会計予算（案）の承認について

第5号議案 原山台地域力向上委員会会則の一部改正について

第6号議案 令和6年度新役員（案）の承認について

5 議案審議終了（議長宣言）

6 閉会の辞（司会）

第 1 号議案

令和5年度 原山台地域力向上委員会 活動報告

令和2年1月に県内で1例目の新型コロナウイルス感染者が確認されて以降8回にわたり感染の拡大と収束を繰り返してきましたが、令和5年5月に緊急事態を脱して5類感染症に変更されました。

これに伴い、原山台地域力向上委員会の各活動も自粛を解消して再開に努めました。本委員会では、小中学校ほか原山台連合自治会、連区内各種団体と連携して活動を行っています。

本地域の人たちが集う『にっこりカフェ』（地区社協と原山寿会とボランティア）、のぼり旗の作成などで子どもたちの見守り『あいさつ運動』（少年センターほか）、買物難民を出さない『移動販売』（ボランティア）、地域に活動を知らせる『はらやまだい通信』での広報活動、囲碁・将棋・麻雀、子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス『憩いの場づくり』（ボランティア）、原山台ハッピーフェスタなどを開催『マルチ文化交流』（自治会とボランティア）などの活動を実施しました。

また、令和5年度から始めた新たな事業として【さわやか体操】（ボランティア）は、ラジオ体操を主体に軽度のストレッチ体操を実施しました。

『お助けたい』『自ら考え備える防災・防犯』の2事業は、コロナ禍の影響で期待したイベント活動ができないままでしたが、有志による基礎的検討を進めてきました。

毎月第4水曜日に「原山台地域力向上推進会議」を開催していますが、8月は休会としました。また、企画していた「視察研修会」は今年度もコロナ感染防止を考慮して中止にしました。一方、令和6年3月には本委員会の関係団体・各部会が合同で活動紹介や住民のみなさんとの交流を目的にした「第1回原山台地域カフェスティバル」を開催しました。

以下に、令和5年度の各企画事業報告をします。

【にっこりカフェ】

原山台地区社協を中心に、寿会、保健推進員のみなさんに協力していただき、原山台集会所で5月26日（第4金曜日）よりにっこりカフェを再開しました。第2日曜日の開催は、寿会の協力により9月10日より再開しました。コーヒーや抹茶、お菓子を提供し、地域のみなさんの語らいの場として楽しんでいただいています。

令和5年5月から令和6年3月までの来場者は18回開催で575名です。地域のみなさんが楽しみにされている、原山保育園児・真貴幼稚園児の慰問もあり、歌を歌ったり、お遊戯、肩たたきなどをして楽しませてくれました。園児と交流できてみなさん大喜びでした。また、保健推進員の協力で、骨密度測定を行い、たくさんの人に受けていただきました。

【あいさつ運動】

- ・原山小学校、光陵中学校の各学期始業式、終業式の朝、登校時に少年センターのメンバーがあいさつ運動を行いました。
- ・原山小学校の正門両サイドの花壇に花を年2回植え替えました。

- ・原山台外周に原山小6年生にあいさつ運動の標語を考えてもらい、のぼり旗(優秀2作選定)にして設置しました。年2回取り替えました。
- ・原山小学校スポーツフェスティバルの前に運動場の草取りをしました。
- ・光陵中学校で年2回、ふれあい美化活動を行いました。
- ・光陵中1年生と原山小6年生によるユートピア活動を行いました。
- ・夏休み街頭補導を9回、春休み街頭補導を2回、4人1組で行いました。
- ・光陵中3年生卒業式の朝、あいさつ運動を行いました。
- ・毎月、少年センター光陵支部役員会を光陵中学校で行いました。

【自ら考え備える防災・防犯】

今年度も原山台連合自治会と協働の「瀬戸市総ぐるみ防災訓練」に協力し、「安否確認札の掲示」の徹底、組長・棟長による「被災後安否情報の収集」訓練を実施しました。また「避難所運営」も合わせて訓練し、プライベート空間を確保するテントの設置や段ボールベット、避難用トイレの使い方を訓練しました。

住民のみなさんへの防災・防犯意識高揚として「能登半島の地震に学ぶ」をテーマに「はらやまだい通信」特別号にて、自らの地震対策をうながしました。

近い将来に発生が予想されている「東南海沖大地震」に代表される大規模災害に向けた「自らの命は自ら守る」意識を高めていただけるよう注力しました。

【お助けたい】

平成28年7月に発足した「原山台お助けたい」は、住民のみなさんにも認知され依頼仕事も順調に増えてきましたが、残念ながら今年度もコロナ感染拡大を受け、活動は休止状態です。

- ・繰越件数 14件
- ・実施件数 1件

ご家庭内のお急ぎの1件のみの実施となりました。

年々、身体が辛くなる方が増える一方で、コロナの影響で依頼する方も、作業を受ける我々も自粛せざるを得ず、思うような活動ができなかったことが残念です。「地域の助け合い」「頼れるところが有る安心」を実感していただけるよう、コロナの終息を願うばかりです。

【広報】

広報部は、「はらやまだい通信」を通じ本委員会や自治会等の活動を広く住民のみなさんにお知らせすると共に、共助である地域力へのご理解を深め、各事業への参加と理解を促しました。発行実績と内容は、下記のとおりです。

- ・全戸配布（約2,000部）

発行年月・号	表紙	特集
令和5年6月号	さわやか体操	自治会と地域力が連携してまちづくり

9月号	夏休みこども将棋教室	さまざまな方法で情報発信を
令和6年1月号	移動販売8周年	イベントで住民同士の交流を！
4月号	地域カフェスティバル	原山台再生のきっかけに！

また、マルチ文化交流部会と連携して本委員会のホームページを随時更新しました。この際、全体構成を見直すとともに過去のはらやまだい通信が見られるようにしたり、連合自治会の活動を紹介したりして本地域の情報発信手段の役割を向上させました。

【憩いの場づくり】

令和3年1月から開設した「囲碁と将棋のにっこりハウス」と「子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス」は引き続き実施しています。丸3年が経ちました。また「健康マージャンのにっこりハウス」も毎回2卓を囲んで楽しんでいただいています。

「囲碁と将棋のにっこりハウス」

- ・開催日時 毎週火曜日 10:00～12:00
- ・開催実績 48回（内5回は子ども将棋教室）
延べ参加人数 168人（内小学生 18人）
夏休み7/25, 8/1, 8, 22, 29 子ども将棋教室
中学生1名・小学生3名参加
定着し、常時1～2組の将棋愛好家が集う。
今年度は囲碁の参加者なし

「子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス」

- ・開催日時 毎週水曜日 10:00～12:00
- ・開催実績 48回 延べ参加人数 子ども80人ママ&ばあば220人
常時1～2組の親子。夏休み、春休みなどは多くの親子が参加。
事務室では、ママやばあばたちのクラフトテーブル教室で賑やか。

「健康マージャンのにっこりハウス」

- ・開催日時 毎週火曜日 10:00～12:00
- ・開催場所 原山台集会所 和室
- ・開催実績 48回 延べ参加人数 442人

脳の活性化や指先の運動などに効果抜群。みなさんの参加をお待ちしています。

どの「にっこりハウス」も参加者が定着し、楽しい場所になっていますが、まだまだ認知度が低く参加の方々が増えないのが残念です。

【さわやか体操】

今年度から新たな部会として活動をスタートしました。毎週月～土曜日の9:30～10:00原山台集会所でラジオ体操を行いました。また、水曜日はラジオ体操の指導資格を持つ方からストレッチ体操を交えて体操の指導を受け健康づくりに取り組みました。

晴天時は中庭で、雨天時は集会所和室でラジオ体操を行い毎回10名前後の方が参加しま

した。年間を通じて1回も欠くことなく活動を続けられたことが一番の成果です。

【マルチ文化交流】

本部会では、2023年度の活動計画を策定するに当たり、部員の提案により部会のロードマップ(5年間)を作成しました。これに従い、今年度は日本人住民と外国ルーツの住民との“相互理解”を目標にさまざまな活動に取り組んできました。

総括すると、定例的な部会の開催や「はらやまだい通信」での外国ルーツの住民へのインタビュー記事掲載、また新たな交流イベントの開催など計画した事業をほぼ実施したことは一定の成果であると考えます。一方、慢性的な部員不足や各自治会との連携、支援・相談体制の充実などは不十分で、これらを課題と捉えています。なお、個々の事業結果は下記のとおりです。

- ・2丁目住宅自治会の協力で同自治会の外国ルーツの住民の居住実態を把握しました。
- ・原則として毎月第1土曜日 10:15～原山台集会所で定例部会を開催しました(4、8月除く)。
- ・スペイン人、ベトナム人、ペルー人へのインタビューを実施し、「はらやまだい通信」に記事を掲載しました(3回)。
- ・マルチ文化交流会(6/4)を原山台集会所で開催し、日本人住民と外国ルーツの住民が出身国の料理を食べながら会話したり、クイズに興じるなどしました(20人参加)。また、スペイン語教室 LIBREO と共催で原山台ハッピーフェスタ(12/23)を原山台集会所で開催し、地域住民とスペイン語教室に通う児童と保護者、ボランティアの大学生などが伝言ゲームや紙ヒコーキ飛ばしなどに興じました(50人参加)。

【その他の活動】

(1) 【移動販売】

買物にご不自由を感じている住民のみなさんの要望を受け、原山台連合自治会と連携し、コープあいち協力のもと「移動販売」を開始し8年が経過しました。

原山台集会所駐車場にて、毎週水曜日 14:30～15:30 移動販売車による食料品中心に日用雑貨含めた約 600 種類の品揃えでの販売です。

ご高齢、足腰が弱られた方々の利用を想定し、毎回 3 名のボランティアの方々に参加いただき、階段の上がり降り、配達をお手伝いしていただき、ご利用のみなさんに感謝いただいています。11 月 15 日には「8 周年祭」を開催し、60 名を超えるみなさんにお集まりいただき、盛大にお祝いしました。

令和5年度の実績は下記のとおりです。

- | | |
|--------|------------|
| ・営業回数 | 47回 |
| ・総利用者数 | 861名 |
| ・総売上金額 | 1,605,493円 |
| ・1回当たり | 18名 |

開始当初の目標 100 万円/年（平均実績 134 万円/年）はクリアしており、継続していきます。

（２）【原山台地域カフェスティバル】

本委員会推進会議で、関係団体や各部会の活動紹介及び住民のみなさんとの交流促進を目的にイベントを開催しようという提案がなされ、「第１回原山台地域カフェスティバル」を令和６年３月３日に原山台集会所で開催しました。開催に当っては、各部長等で構成する実行委員会を組織し内容や広報などを話し合って決めました（３回開催）。イベント当日は、住民約 100 名が参加し体験プログラムや講演会、スタンプラリーなどに興じていました。

（３）【地域力向上委員会推進会議、連自地域力運営会議】

本委員会会則第 11 条(会議)には実行委員会をおくと規定されており、これに相当する推進会議を毎月第４水曜日 19:00～原山台集会所で開催しました（８、１２月除く）。

同会議には、関連団体の代表及び各部部長等が出席し各団体等の活動報告や地域力推進活動の協議などを行いました。

また、今年度から原山台連合自治会と本委員会との連携、協力を図るため両団体の代表及び事務局長等で構成する連自地域力運営会議を毎月開催しました（４、８、１月除く）。ここでは、防災や住民交流などの共通課題に対する連携策等が話し合われました。

（４）【視察研修会】

昨年度と同様に今年度は視察研修会を開催しませんでした。

関係者の高齢化やコロナ感染予防のため、開催の是非等を検討する時期にきています。

令和5年度 一般会計決算報告

【収入の部】

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	適 用
自治会助成金	50,000	50,000	原山台連合自治会
市補助金	850,000	850,000	あいさつ運動 200,000
			にっこりカフェ 50,000
			広報誌 100,000
			お助けたい 50,000
			マルチ文化交流 80,000
			憩いの場づくり 200,000
			さわやか体操 40,000
			自ら考え備える防災・防犯 60,000
			事務局:補助 70,000
事業収入	50,000	101,984	にっこりハウス材料代 にっこりカフェ売上金等 公民館まつり売上
雑 収 入	2	4	利子等
前年度繰越金	223,505	223,505	
合 計	1,173,507	1,225,493	

【支出の部】

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	適 用
活動費	50,000	0	
運営費	50,000	0	
維持管理費	0	0	
あいさつ運動	200,000	181,824	のぼり旗 花苗 肥料等
			にっこりカフェ 50,000
			134,632
			コーヒー・ドルチェ・紙コップ等
			100,000
			84,399
			原山台通信4回発行 プリンターインク代等
			50,000
			3,280
お助けたい	80,000	109,697	電動ドライバー等
			マルチ文化交流 80,000
			109,697
			ハッピーフェスタ・謝礼・インク等
			200,000
			220,191
			お茶お菓子・紙バンド・麻雀テーブル牌等
			40,000
			43,295
さわやか体操	60,000	15,754	お茶お菓子・サンシェード等
			60,000
			15,754
			はらやまだい通信防災特別号発行
			70,000
			169,079
			地域力フェスティバル・事務用品等
			事業費 850,000
			962,151
予備費	223,507	0	
次年度繰越金	0	263,342	
合 計	1,173,507	1,225,493	

【会計監査報告】

令和5年度の会計収支並びに関係書類について厳正に監査を行った結果、
正確かつ適正と認め証明いたします。

令和 6 年 4 月 4 日

会計監査 : 山名 秀彦 会計監査 : 馬嶋 郁子 

第3号議案

令和6年度 原山台地域力向上委員会 活動計画（案）

新型コロナウイルスの猛威にさらされ、各企画事業は自粛を余儀なくされた数年でしたが、令和5年5月5日類へと変更になりウィズコロナの生活も定着し、今年度は、コロナ前の活動を再開できると期待しており、今年度も昨年度の事業計画同様の事業を継続していきます。

特に、自主防災会は近い将来に必ず発生するであろう「東南海沖大地震」ほかの大災害を見据えた「地区防災計画」を昨年度に策定しました。今年度はこの「地区防災計画」を実効あるものに進化させ、もしもの時の減災の啓発活動を中心に活動していきたいと思っています。併せて「いつ起こるか分からない」災害に対応できるよう夜間訓練も検討します。

また、私たちの原山台連区には既に約400人（130世帯）が外国人登録しており、外国にルーツを持つ方々は、当然育ち方や習慣も日本人と異なりますが、地域で生活する上では、お互いを知り、お互いに助け合える環境が重要です。「マルチ文化交流事業」は「外国にルーツを持つ」みなさんとの懸け橋となって「住み良い原山台」の実現に努力していきます。「憩いの場づくり」も内容が充実し、「さわやか体操」で住民の健康増進を図る新たな取り組みも始まっています。従来からの事業も充実させるべく、みなさんの協力をお願いします。

各企画事業の今年度活動計画は、下記のとおりです。

【にっこりカフェ】

原山台地区社協を中心に、寿会、保健推進員のみなさんに協力いただき原山台集会所でにっこりカフェを開催していきます。コーヒーや抹茶、お菓子を提供し、地域のみなさんの語らいの場として、また園児の歌や遊戯、ボランティアの演奏鑑賞と、ご利用のみなさんに喜んでいただける企画を予定しています。

開催日 毎月第2日曜日、第4金曜日 9:00～11:00

開催場所 原山台集会所 会議室

お手伝い 地区社協役員を中心に各団体、保健推進員、寿会など 毎回4名

【あいさつ運動】

- ・原山小学校、光陵中学校の各学期始業式、終業式の朝、登校時に少年センターのメンバーがあいさつ運動を行います。
- ・原山小学校の正門両サイドの花壇に花を年2回植え替えます。
- ・原山台外周に原山小児童にあいさつ運動の標語を考えてもらい、のぼり旗（優秀2作選定）を業者に発注し設置します。年2回取り替え、破損した場合はその都度取り替えます。
- ・原山小学校スポーツフェスティバルの前に運動場の草取りをします。
- ・光陵中学校で年2回、ふれあい美化活動を行います。
- ・光陵中1年生と原山小児童によるユートピア活動を行います。
- ・夏休み街頭補導、春休み街頭補導をそれぞれ数回行います。

- ・光陵中3年生卒業式の朝、あいさつ運動を行います。
- ・毎月、少年センター光陵支部役員会を光陵中学校で行います。

【自ら考え備える防災・防犯】

今年度も原山台連合自治会と協働の「原山台安否確認・避難訓練(仮称)」や「瀬戸市縦ぐるみ防災訓練」に協力し、「安否確認札の掲示」の徹底、組長・棟長による「被災後安否情報の収集」訓練を実施します。また、「避難所運営」も合わせて訓練し、プライベート空間を確保するテントの設置や段ボールベット、避難用トイレの使い方等を訓練します。

住民のみなさんへの防災・防犯意識高揚として「防災・防犯チラシ」を配布し、自らの地震対策や防犯対策をうながしていきます。「自らの命は自ら守る」意識を高め、自助・共助協働の元、安全・安心な原山台の実現に活動していきます。

【お助けたい】

コロナ感染拡大に伴い休止していた活動を再開します。繰り越しています依頼案件を優先に作業を進めていきます。

年々、身体が辛くなる方が増える一方で、「地域の助け合い」「頼れるところが有る安心」を実感していただけるよう、手助けしていきます。

ただ、担い手であるボランティアのみなさんも高齢化が進み人数も集まりにくくなっています。今後も「若手担い手」の協力が欠かせません。継続して参加を促していきます。

＜毎月の対応・依頼について＞

- ・庭の手入れ等の重労働は2回の活動までとします。
- ・その他軽微の依頼は時間調整の上対応します。
- ・依頼対応(電話)については、原山台集会所のみで受け付けます(公民館の受付は取りやめます)。

【広報】

広報部は、本委員会や自治会等の活動を広く住民のみなさんにお知らせすると共に、地域力へのご理解を深め、各事業への参加と理解を促すことを目的に広報誌「はらやまだい通信」を随時発行します。

また、マルチ文化交流部会始め各部会や自治会等と連携して本委員会のホームページやSNSを活用した幅広い情報発信に努めます。

【憩いの場づくり】

原山台集会所は、事務員さんが常駐されるようになってから住民のみなさんが気軽に行ける場所となり、まさに「憩いの場」として利用させていただけるようになっていきます。今年度も赤ちゃんから高齢者の方々まで、どなたでもが気軽集える場所としてみなさんのお越しをお待ちしています。

「囲碁と将棋のにっこりハウス」

毎週火曜日 10:00～12:00 会議室

今年度も、夏休み子ども将棋教室開催予定

「子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス」

毎週水曜日 10:00～12:00 和室

事務室でクラフトテープ教室やっています。

「健康マージャンのにっこりハウス」

毎週火曜日 10:00～12:00 和室

麻雀台・麻雀牌は、3卓分あり。

案内チラシや「はらやまだい通信」の紹介記事、口コミなど広報活動に力を入れて参加者拡大に努めています。

コロナも5類となりました。一緒にお茶を飲みながら楽しくお話したり、不安や心配ごとを相談したりなど、誰もが「にっこり」笑顔になれる場づくりに努めます。みなさんのご参加をお待ちしています。

【さわやか体操】

本部会は昨年度新しくできましたが、ラジオ体操は『いつまでも元気で原山台で暮らした～い!!』をスローガンに令和4年6月から始めました。ラジオ体操の指導資格を持つ方のアドバイスを受け、ストレッチも交えてみんなで楽しい時間を過ごしています。また、自分のペースで自由に参加できるので少しずつ参加者が増えてきました。

健康づくり、仲間づくりととにかく良いことばかりなので、ぜひご参加ください。

毎週月～土曜日(日・祝日は休み) 9:30～

原山台集会所(雨天時は屋内)

※申込み不要、直接会場にお越しください。

【マルチ文化交流】

本部会のロードマップでは、中期目標として日本人住民と外国ルーツの住民との“交流促進”を掲げています。このため、2024年度は“相互理解”を進めつつこの目標の達成に向けた活動に取り組んでいきます。

主な事業としては、昨年度開催したマルチ文化交流イベントの継続や各自治会が実施する催し(スタンプラリー、防災訓練など)に協力し、外国ルーツの住民の参加促進を図ります。また、本地域内外のNPO・ボランティア団体・大学生等とも連携し、多文化共生関連の講座やワークショップ等の開催にも取り組んでいきます。一方、課題である部員の人材不足を解消するため、ホームページやSNSを活用した情報発信を進めサポーターの発掘に努めています。

これらの活動を通じて、より多くの住民のみなさんが交流し課題を共有して地域づくりに取り組むことを望みます。

【その他の活動】

（１）【移動販売】

買物にご不自由を感じている住民のみなさんの要望を受け、原山台連合自治会と連携し、コープあいち協力のもと「移動販売」を開始し９年目に入ります。

原山台集会所駐車場にて、毎週水曜日 14:30～15:30、移動販売車による食料品中心に日用雑貨含めた約 600 種類の品揃えでの販売です。

今年も、ご高齢、足腰が弱られた方々の利用を想定し、毎回 3 名のボランティアの方々に参加していただき、階段の上がり降り、配達をお手伝いいただき、継続して開催していきます。

（２）【原山台地域カフェスティバル】

昨年度第 1 回を開催した本イベントは、関係者や参加された住民のみなさんから好評を博しました。関係団体や各部がいっしょになって活動紹介したり、住民のみなさんと交流する機会は貴重なので、今年度も開催していきます。

なお、開催に当っては昨年度同様に関係者で実行委員会を組織し、時期や会場、内容などを話し合いながら決めていきます。そして、より充実した催しにしてより多くの住民のみなさんに参加いただけるように努めます。

（３）【地域力向上委員会推進会議、連自地域力運営会議】

昨年度と同様に本委員会推進会議を毎月第 4 水曜日 19:00～原山台集会所で開催します。この会議には、関連団体の代表及び各部部長等が出席し各団体等の活動報告や地域力推進活動の協議などを行います。

また、原山台連合自治会と本委員会との連携、協力を図るため両団体の代表及び事務局長等で構成する連自地域力運営会議を話し合います。ここでは、防災や住民交流などの共通課題に対する連携策等を話し合います。

令和6年度 一般会計予算(案)

【収入の部】

単位:円

科 目	予 算 額	適 用
自治会助成金	50,000	原山台連合自治会
市補助金	850,000	あいさつ運動 200,000 円
		にっこりカフェ 50,000 円
		広報誌 100,000 円
		お助けたい 40,000 円
		マルチ文化交流 80,000 円
		憩いの場づくり 200,000 円
		さわやか体操 40,000 円
		自ら考え備える防災・防犯 40,000 円
		事務局:補助 100,000 円
事業収入	50,000	にっこりカフェ売上金 にっこりハウス参加費
雑 収 入	2	決算利息 他
前年度繰越金	263,342	
合 計	1,213,344	

【支出の部】

単位:円

科 目	予 算 額	適 用
活動費	50,000	
運営費	50,000	
維持管理費	0	
事業費	あいさつ運動 200,000	のぼり旗・花苗等
	にっこりカフェ 50,000	水・コーヒー・お菓子等
	広報誌 100,000	はらやまだい通信発行
	お助けたい 40,000	清掃道具・お茶・手袋等
	マルチ文化交流 80,000	チラシ・謝礼等
	憩いの場づくり 200,000	お菓子・コーヒー・紙バンド代等
	さわやか体操 40,000	お菓子・お茶等
	自ら考え備える防災・防犯 40,000	講演会・チラシ作成等
	事務局:補助 100,000	地域力フェスティバル・事務用品等
事業費	850,000	
予備費	263,344	
合計	1,213,344	

原山台地域力向上委員会会則の一部改正について

原山台地域力向上委員会会則の一部を次のとおり改正します。

新	旧
第4条（事業） 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事業を行う (1) <u>地域力向上活動計画(アクションプラン)の更新及び修正</u> (2) <u>他の団体との連携・協力体制の構築、コラボレーション(協働)など</u> (3) <u>地域力向上に向けて交流イベント・講習会・講演会・ワークショップ等の開催</u> (4) その他、この委員会の目的を達成するために必要な事業	第4条（事業） 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事業を行う (1) 地域力向上アクションプラン（問題解決のための長・中・短期プラン）作成 (2) 連区内の関係団体との連携・協力体制の構築、他連区とのコラボレーション(協働)など (3) 地域力向上に向けて講習会・講演会・ワークショップ等の開催 (4) その他、この委員会の目的を達成するために必要な事業
第8条（役員の選出） (1) 委員長の選出は、<u>委員の公募又は推薦とし、総会で承認を得るものとする。</u> (2) <u>その他の役員は、委員長が指名し、総会で承認を得るものとする。ただし、役員は兼務することができるものとする。</u> (3) 削除 (4) 削除	第8条（役員の選出） (1) 委員長の選出は、委員の互選とし、総会で承認を得るものとする。 (2) 副委員長、事務局長(庶務・会計)及び会計監査は、委員長が指名する。 (3) 副委員長は、事務局長(庶務・会計)を兼務することができるものとする。 (4) 顧問は委員会の推薦を得て指名する。
第10条（役員の任期） (1) <u>委員長の任期は2年とする。ただし、再任は妨げないが最長4年とする。</u> (2) <u>その他の役員の任期は、所属する団体の職を離れたときまでとする。ただし、委員長の指名がある場合は再任できるものとする。</u>	第10条（役員の任期） (1) 役員の任期は、所属団体の職を離れたときも継続できるが、本人の申し出により継続できない場合は、その後任者が残任期間を務めるものとする。 (2) 前項の規定に関わらず、役員に特別な事情が生じたときは、その役職を解くことができる。

(3) <u>前項の規定にかかわらず、役員が任期途中で所属する団体の職を辞したときは、その後任者が残任期間を務めるものとする。</u> (4) <u>前3項の規定にかかわらず、役員に特別な事情が生じたときは、その役職を解くことができる。</u>	
--	--

改正理由 第4条 事業項目を現状に合わせたいため。
第8条 役員を選出方法を見直したいため。
第10条 委員長の任期を定め、その他の役員の任期規定を見直したいため。

付 則

この規定は令和6年4月1日から施行します。

令和 6 年度 役員(案)

役職	氏名	所属(役職)
委員長	渋谷 典男	原山台地区社会福祉協議会
副委員長	北村 幸一	原山台連合自治会会長
同上	今井 昭弘	分譲住宅自治会会長
同上	青山 雅龍	2 丁目住宅自治会会長
同上	宮地 昌太	菱野商店街自治会会長
事務局長	布川 一重	マルチ文化交流部会部長
事務局員	杉山 昇	にっこりカフェ部会部長
同上	山名 秀孝	あいさつ運動部会部長
同上	宮丸 誠	自ら考え備える防災・防犯部会部長 お助けたい部長
同上	安藤 修子	広報部会部長 さわやか体操部会部長
同上	岡島 隆子	憩いの場づくり部会部長
同上	近藤 哲男	菱野民生委員児童委員協議会副会長
同上	菊川 昭一	原山公民館館長
会計	田中 妙子	地区保健推進員
会計監査	馬嶋 郁子	分譲住宅自治会
同上	永田 ちづる	2 丁目住宅自治会
顧問	小柳 監一	前地域力向上委員会委員長
同上	鈴木 實	原山寿会会長